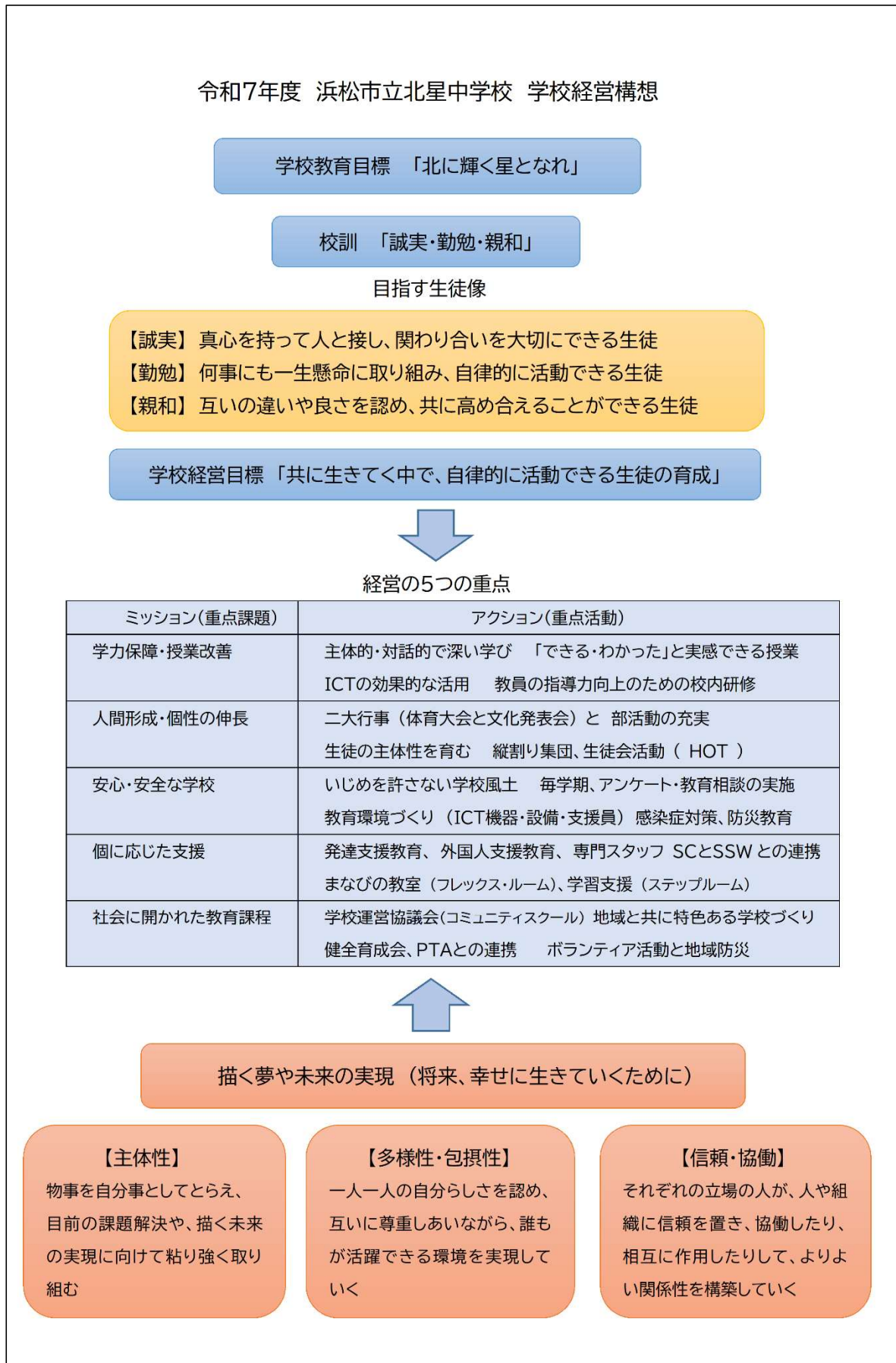


1 令和7年度北星中学校学校経営構想



2 自己評価結果

				%										
			三者比較		4	3	2	1						
					とても 思う	そう 思う	あまり 思わ ない	思わ ない						
1	学習	基礎基本	わたしは、学校での授業や学習を通して基礎基本の定着ができた。	生徒	35.8	54.5	8.7	1.0	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	9.7	49.7	32.7	7.9						
				職員	8.1	83.8	8.1	0.0						
2	学習	主体的	わたしは、学習において、課題解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる。	生徒	33.8	49.8	15.2	1.2	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	12.2	51.8	29.7	6.3						
				職員	5.4	78.4	16.2	0.0						
3	学習	対話的	わたしは、授業中、話し合う活動を通して自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりした。	生徒	38.1	51.0	9.9	1.0	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	11.0	60.9	24.1	3.9						
				職員	16.2	78.4	5.4	0.0						
4	学習	個別最適	先生は、分かりやすい授業に努め、学習内容の相談などに丁寧に対応してくれる。	生徒	45.5	49.2	4.3	1.0	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	13.5	69.7	14.2	2.6						
				職員	16.2	81.1	2.7	0.0						
5	学習	ICT	わたしは、タブレットPCを使ったことで、情報を収集したり活用したりする力が身に付いた。	生徒	48.2	42.0	7.7	2.2	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	20.1	59.8	16.7	3.4						
				職員	21.6	56.8	21.6	0.0						
6	学習	個人内成長	わたしは、学習面で今年度の始めよりも今の方が向上したと思う。	生徒	47.3	38.1	12.4	2.2	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	11.3	52.4	28.2	8.2						
				職員	24.3	64.9	10.8	0.0						
7	心身	健康	わたしは、夢や目標をもって様々なことに粘り強く取り組んでいる。	生徒	35.1	45.7	16.1	3.2	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	14.3	50.4	29.4	6.0						
				職員	10.8	64.9	24.3	0.0						
8	心身	健康	わたしは、学校の様々な活動において自分らしさを発揮することができている。	生徒	35.6	48.5	14.4	1.5	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	19.2	63.4	14.5	2.9						
				職員	18.9	75.7	5.4	0.0						
9	心身	健康	学校は、いじめのない安心できる集団を作ろうと取り組んでいる。	生徒	48.0	41.6	8.5	1.8	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	16.1	72.9	7.9	3.2						
				職員	51.4	43.2	5.4	0.0						
10	心身	健康	学校は、命を大切にすることやマナーやきまりを守る態度を教えている。	生徒	53.3	40.5	4.3	1.8	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	15.2	76.4	6.3	2.1						
				職員	52.8	47.2	0.0	0.0						
11	心身	健康	学校は、安全で健康に生活できる場所である。	生徒	46.8	46.5	5.4	1.3	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	16.8	76.1	4.5	2.6						
				職員	21.6	78.4	0.0	0.0						
12	心身	健康	わたしは、体育大会や文化発表会などの行事に意欲的に取り組んでいる。	生徒	60.2	34.9	3.3	1.5	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	47.9	43.5	5.8	2.9						
				職員	67.6	32.4	0.0	0.0						
13	心身	健康	わたしは、部活動や習い事、検定など授業以外の活動に一生懸命取り組んでいる。	生徒	57.5	33.8	6.2	2.5	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	40.4	44.9	9.4	5.2						
				職員	32.4	67.6	0.0	0.0						
14	心身	健康	わたしは、学校での生活面で今年度の始めよりも今の方が向上したと思う。	生徒	53.3	38.8	6.7	1.2	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	22.6	62.1	10.8	4.5						
				職員	16.2	75.7	8.1	0.0						
15	教師	学校	学校は、生徒理解に努め一人一人を大切にしている。	生徒	49.2	44.3	4.8	1.7	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	13.8	73.4	9.6	3.1						
				職員	35.1	64.9	0.0	0.0						
16	教師	学校	学校は、生徒を励まし、望ましい方向に導いている。	生徒	46.0	45.2	7.5	1.3	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	15.0	69.8	11.8	3.4						
				職員	27.0	73.0	0.0	0.0						
17	教師	学校	学校は、たよりやホームページ等で情報を発信している。	生徒	50.5	43.3	4.8	1.3	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	20.9	72.3	5.7	1.0						
				職員	37.8	59.5	2.7	0.0						
18	地域	連携	わたしは、地域の活動や行事に積極的に参加している。	生徒	24.1	30.4	28.8	16.7	生徒	保護者	職員	保護者	職員	
				保護者	7.3	36.5	43.8	12.5						
				職員	10.8	67.6	18.9	2.7						

3 考察及び改善方法

(1) 「学習」について

【考察】

- ・授業を通して基礎的な内容を身に付けていると感じている生徒は約90%である一方で、保護者は60%程度であった。
- ・主体的な学びや対話的な学びについて、80～90%の生徒が充実していると感じているが保護者は70%程度であった。
- ・学校が分かりやすい授業をしていると感じている生徒は約94%、保護者は約83%と高い。
- ・タブレット PC を使ったことにより情報収集・活用能力が向上したと回答した生徒は90%であった。

→学校の学習指導に関して生徒・保護者共に高い数値が表れているが、学習成果において保護者は生徒よりも高い目標を持っているように思われる。

【改善方法】

- ・各教科や道徳、総合的な学習の時間において伝え合う活動を繰り返し設定し、表現力を養いたい。タブレット PC を使用して学習する習慣は身に付いているようなので、基礎基本の定着を目的としたPCの活用も推進したい。
- ・授業を通して生徒と教師が良好な関係を築いているので、一層の指導力向上を目指して校内研修の充実を目指したい。

(2) 「健やかな心身」について

【考察】

- ・学校生活において自分らしさを発揮しながら夢や希望に向かって頑張っていると回答した生徒は80%以上であった。
- ・学校はいじめのない学校づくりに取り組み、命の大切さや決まりを守る態度を育てていると感じている生徒・保護者は共に90%程度であった。
- ・学校で安全に生活できている、学校行事に意欲的に取り組んでいると感じている生徒・保護者は90%以上であった。

→学校教育目標や市教育総合計画の基本理念の下、多くの生徒は将来に向かって自分らしく学校生活を送っている。また、生徒は学校のいじめ対策や道徳的な指導の中で安心して過ごすことができている。学校行事への意欲は高く、どの生徒も北星中学校の自慢としてとらえている。

【改善方法】

- ・生徒の描く夢や未来の実現に向け、生徒の自分らしさを受け止め、愛情と情熱、規範意識を持ち続ける学校を目指します。
- ・いじめの件数が減少することを目指しますが、起こった件については組織的に対応し、再発防止に努めます。いじめアンケートの有効活用、教育委員会やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携を大切にしていきます。

(3)「教師・学校の姿」「地域連携」について

【考察】

- ・学校は一人一人を大切にしていると回答した生徒は93%、保護者は87%であった。
 - ・学校は生徒を正しい方向に導いていると回答した生徒は91%、保護者は84%であった。
 - ・学校の情報発信については生徒・保護者ともに93%以上が充実していると感じている。
 - ・地域の活動・行事に積極的に参加していると答えた生徒は54%、保護者は43%と低い。
- 生徒・保護者共に学校への信頼や期待が高いと思われる。また、学校から発信される情報にも高い関心をもってもらえている。

【改善方法】

- ・地域の行事に積極的に参加するよう呼び掛けたり、地域の方に学校行事に参加していただいたりする機会を設け、生徒と地域が結びつく雰囲気づくりを整えたい。また魅力ある地域人材や団体、居場所等との連携を大切に、地域全体で子供を見守る体制づくりを進めたい。

4 学校関係者評価

2月4日（水）に開催した学校運営協議会において、自己評価結果、考察及び改善方法について委員に報告した。委員からは以下のような意見があった。

- ・「学校での授業や学習を通して基礎基本の定着ができた」と感じている生徒が約90%と高いが、高等学校進学に必要な知識という意味の基礎基本に加え、社会を生き抜いていく上で必要な力という意味の基礎基本の両方を育成してほしい。
- ・タブレット PC が効率よく使われているようだが、タブレットの良さを活かしつつ、従来の書く活動も大事のためバランスを考えることが必要。表現力は将来社会で活躍するためには極めて重要である。そのため今の時期に十分な時間を費やして、この能力をしっかりと伸ばしてほしい。
- ・地域の活動や行事に積極的に参加している生徒が少ないので参加への声掛け等改善が必要。
- ・いじめ等が生徒に与える影響は大きく深刻と思われるが、問題解決のために取り組んだ結果と課題を明確にし、課題の見直しを次年度に展開していく流れが必要。

5 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・各教科の授業を通して基礎的な内容の定着を目指しつつ、他者と協働し、主体的に行動できる力を育成していく。
- ・今後も学校の教育活動全体を通して効果的に ICT 化を進め、情報活用能力の育成に役立てたい。その際情報リテラシーや情報モラルの向上も併せて目指したい。
- ・魅力ある地域人材や地域団体との連携をこれまで以上に推進し、生徒の学びや育ちを多面的に支えたい。
- ・いじめ問題への対応について、年度中に認知・対応した件について年度末に総点検し、対応や経過について確認し評価していく過程を設けたい。その上で、未然防止、早期対応、再発防止に学校組織として努めていく。